

神石高原町立病院（地域医療）

1 研修先・担当分野

神石高原町立病院 地域医療

2 指導体制

別表「指導医及び指導者一覧」を参照

3 診療科基本スケジュール

(1) 研修期間 4週間

(2) 週間予定表（例）

	午前	午後	他
月	外来診療 病棟・検査業務	もの忘れ外来（月1回） 訪問診療（月1回） 外来診療	保育所・学校健診 （不定期）
火	外来診療 病棟・検査業務	巡回診療（月1回） 外来診療	
水	外来診療 病棟・検査業務	特別養護老人ホーム（月1回） 外来診療	
木	外来診療 病棟・検査業務	巡回診療（第3週） 予防接種（月1回） 外来診療	症例カンファレンス
金	外来診療 病棟・検査業務	特別養護老人ホーム（月1回） 外来診療	

4 研修目標（到達目標）

【一般目標】

- (1) プライマリケアを理解し、実践する臨床能力（知識・技能・態度）を身に付ける。
- (2) 地域包括ケアの必要性を理解し、実践する。
- (3) へき地医療について理解する。
- (4) 病診・病院間連携の重要性を理解する。
- (5) 高齢者医療の特徴を理解する。
- (6) 在宅医療の重要性について理解する。

【行動目標】

- (1) 日常疾患（コモンディーズ）のマネジメントが適切に行える。
- (2) 地域における一次救急医療、初期診療に対応できる。
- (3) 患者・家族のニーズを身体・心理・社会的側面から把握できる。
- (4) 超音波検査及び上部内視鏡検査が指導医の下で施行できる。
- (5) 外傷等の小外科を指導医の下で施行できる。
- (6) 介護保険制度における他職種との連携の重要性を理解し、実践できる。
- (7) 各種福祉／介護施設の役割について述べることができる。
- (8) 介護保険の主治医意見書が作成できる。
- (9) 他医療機関、介護施設への紹介状が作成できる。
- (10) 認知症の診断・マネジメントが正しくできる。
- (11) 高齢者がその人らしく寿命を全うできるよう援助ができる。
- (12) 在宅医療の様々な局面に対応できる。

5 実際の業務

- (1) オリエンテーション
- (2) 病棟研修
- (3) 外来研修
- (4) 検査等への参加
- (5) 講義・カンファランス・その他への参加

6 指導内容

- (1) オリエンテーション
院内案内、各部署や研修指導医による業務説明を受ける。
- (2) 病棟研修
チームの一員として入院患者を受け持ち、診療に参加する。
病棟患者における各種検査、処置に参加する。
診療上の疑問等は適宜指導医と討議を行う。
受け持ち患者のケアカンファランスに出席する。
受け持ち患者の介護保険の主治医意見書を作成する。
- (3) 外来研修
午前中の総合外来（初診外来）を指導医と担当する。
午後診療、日当直を指導医と担当する。
診療上の疑問等は適宜指導医と討議を行う。

救急患者の来院時には治療チームに加わる。

高次医療機関への患者搬送を経験する。

巡回診療に同行する。

訪問診療／訪問看護に同行する。

(4) 検査等への参加

超音波検査を上級医の指導の下実施する。

内視鏡画像を見て診断を行い、指導医の指示の下検査に参加する。

特殊検査・処置に参加する。

(5) 講義・カンファランス・その他への参加

診療上の疑問・問題のうち1項目について調べた事を発表する。

病棟カンファランス（入院患者のプレゼンテーション等）に出席する。

看護師に指導医が決めたテーマについて、レクチャーをする。

統括指導医（院長）の面接を受ける。

7 方略・評価

・研修実施責任者（院長）の面接を受ける。

・EPOC システムに沿って評価する。